

令和8年度 日滝小学校グランドデザイン

<須坂市教育大綱（基本方針）>

- 1 多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち
- 2 子どもの個性と力がのびのびと育つまち
- 3 一人ひとりが学び、高め合うまち

<第4次長野県教育振興計画(目指す姿)>

個人と社会のウェルビーイングの実現
～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～

<学校教育目標>

いきいきと **みんなで創る** 明るい学校

・よく学び(学びづくり) ・にっこり笑顔(心づくり) ・しっかり成長 (体づくり)



『人間性の涵養』
『徳潤身』の精神

<目指す子ども像>

新たなことや多様な考え(対象)に

「出会い」「対話し」「考えを広げ深め」「表現」

しながら、よいよい「くらし」を創りだしていく子ども

令和8年度全校研究テーマ

「対象」「仲間」「自分」との対話を通して
学びを深める
～見方・考え方を意識した授業の創造～

令和8年度の重点

～ **「対象」「仲間」「自分」との対話** ～

自己肯定感・自己有用感の高まり

自分自身の向上に、
手応えを感じる場

安心して自分をひらける場

心を支える健康な
体づくりの場

学びづくり

- 1 UD化の視点(授業環境)
- 2 誰一人取り残さない。
聴き合う関係性の構築
→意図したグループ・ペアの場
→対話が成立する集団へ
→深い学びが成立する集団へ
- 3 個別最適化
→**その子に応じた**学習の場 支援
- 4 探究的、体験を通した学びの充実
→**問い**のある授業「なぜ」「どうして」
「上手い/できない」「失敗」から始まる授業
→**中核活動**[生活・総合(潤身の時間)]・特活の充実
- 5 ICT 機器の有効活用(CANVA 活用)
- 6 ドリル学習(目的を持って取り組む)
→**系統的に**、主体的に
- 7 MIMを取り入れる。(1, 2年)
- 8 家庭学習の充実(10分×学年)
→自主学习・予習・復習

心づくり

- 1 児童会活動の充実
・あいさつ・返事
・しじみ清掃(しずかに 時間いっぱい 見つけて)
・なかよし学級の交流活動
・JRC 活動(ボランティア活動)
→**学年・学級を超えた(縦割り) かかわりの場**を大切に
- 2 歌声(響き合い)(知覚・感受)
→音楽集会の充実
→**学級・学年で歌う場**の充実
- 3 高まり合う学級づくり
→**対等な**「聴き合う関係性」
- 4 児童による情報発信の場を保障
→集会・放送・新聞・ちらし
- 5 非認知能力の育成
→**園小連携 交流**・研修
- 6 読書の充実→図書館利用促進
- 7 人権感覚(相手意識)の高まり
→人権教育の充実(全教育活動)
(年2回 6月・11月の旬間)

体づくり

- 1 健康安全教育の充実
→「早寝早起き朝ごはん」の
励行(須坂市の取り組みと
連携)
→**食育**を通した感謝の心の育
成(給食センターと連携)
→自分の命は自分で守る
危機管理能力の向上
防災教育の充実
- 2 体力向上の取り組み
→運動好きを増やす
体育集会の充実
遊びを通して
(外遊び・学級遊びの場)
→**運動量の確保**
(体力テストの実施 分析)
- 3 ゲーム・ネット依存防止
→ネット利用(SNS)
→情報モラル教育
→PTAと連携(講演会等)

教師の転回

- 1 「教え手」の教師から **「学び手」** の教師へ
- 2 「話し手」の教師から **「聴き手」** の教師へ
- 3 「伝え手」の教師から **「つなぎ手」** の教師へ

学校・家庭・地域の連携と信頼関係づくり

- 日滝小コミュニティスクール(学校運営協議会)
・安全見守り隊・学習支援ボランティア・クラブ活動・日滝
やんしゃ・読み聞かせ・各学級の教科学習(生活・総合「潤身
の時間」・特活)中核活動等の外部講師 等
- OPTAと連携した教育活動(講演会・登校班等)
- 外部機関との連携(教育相談:児童・保護者の
困り感に対する相談体制 SC SSW等)